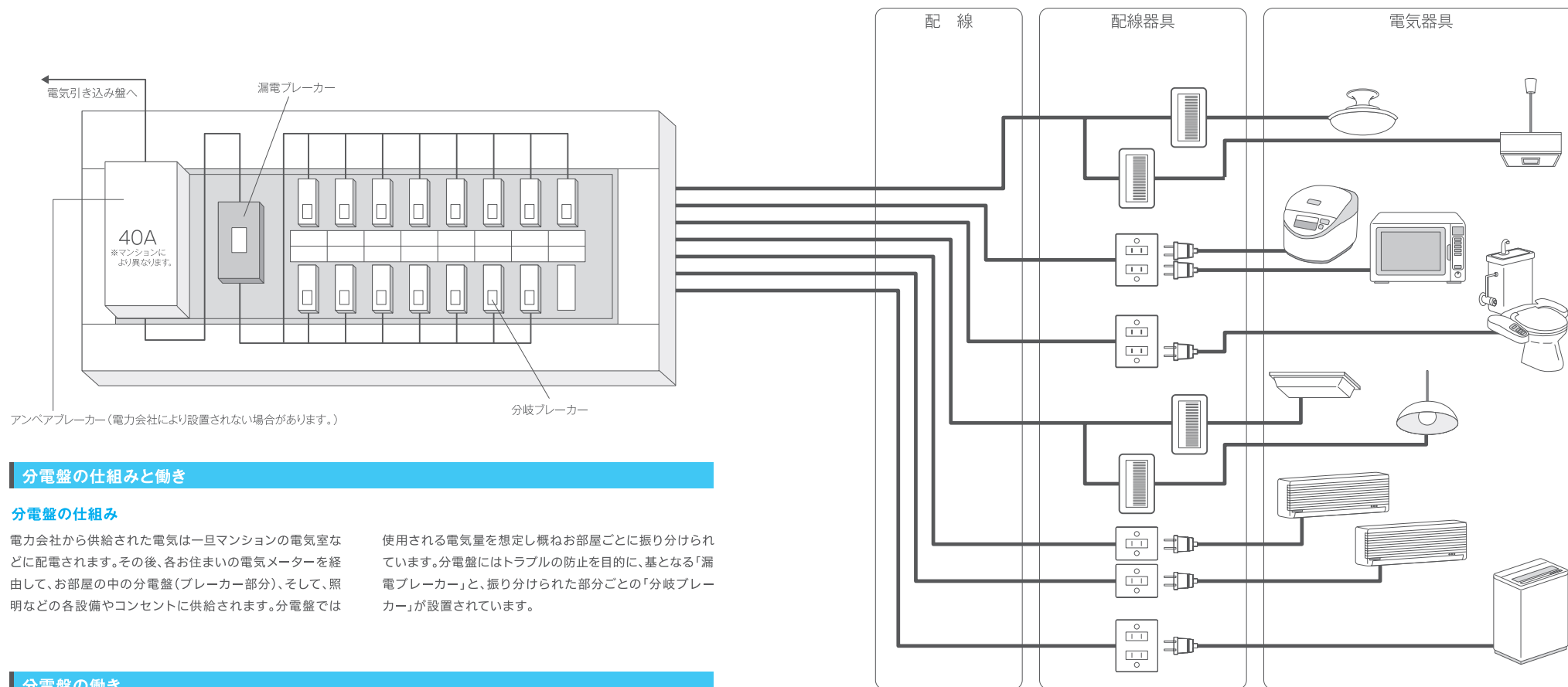


分電盤と配線の仕組み

各お住まいに供給される電気について、
その経路や分電盤の仕組みについてご紹介します。



アンペアブレーカー（電力会社により設置されない場合があります。）

分岐ブレーカー

分電盤の仕組みと働き

分電盤の仕組み

電力会社から供給された電気は一旦マンションの電気室などに配電されます。その後、各お住まいの電気メーターを経由して、お部屋の中の分電盤（ブレーカー部分）、そして、照明などの各設備やコンセントに供給されます。分電盤では

使用される電気を想定し概ねお部屋ごとに振り分けられています。分電盤にはトラブルの防止を目的に、基となる「漏電ブレーカー」と、振り分けられた部分ごとの「分岐ブレーカー」が設置されています。

分電盤の働き

漏電ブレーカー

通常のブレーカー機能以外に、器具の故障やその他の理由で漏電した場合に電気の供給を遮断します。

分岐ブレーカー

各回線ごとに20アンペアを超えると電気の供給が遮断されます。各回線に接続された電気器具の使いすぎによるものです。遮断してしまった場合は、電気器具の使用状況や故障などの原因を取り除いてから、ONにしてください。

長期外出時のお願い。

セキュリティと連動しているブレーカーは切らないでください。長期外出の時は漏電ブレーカーをお切りください。

トラブル時は電力会社が窓口になります。

漏電の発生などトラブルの場合は、電力会社または地域を担当する「電気保安協会」に連絡し調査を依頼してください。